

現代世界に関する全体知の試み

各界の碩学を講師として迎え、
リレー講座として日本と世界が置かれた歴史的位相を多面的な視点から再検討し、
その今日的課題を解析するプログラムを構築する。

講師・日程

| | |
|--------|----------------------------|
| 寺島 実郎 | 10/ 1 (木)、11/ 5(木)、1/ 7(木) |
| 柯 隆 | 10/ 8 (木) |
| 白井 さゆり | 10/15(木) |
| 金 美徳 | 10/22(木) |
| 竹下 隆一郎 | 10/29(木) |
| 渡部 恒雄 | 11/12(木) |
| 新美 潤 | 11/19(木) |
| 浜田 正幸 | 11/26(木) |
| 大谷 徹装 | 12/ 3 (木) |
| 太田 昌克 | 12/10(木) |

日程 2020年10月～2021年1月(全12回)

各回木曜日 14:50～16:10

会場 多摩大学多摩キャンパス 001 教室

★インターネット(オンデマンド)受講

★ライブビューイング受講

会場 多摩大学湘南キャンパス(神奈川県藤沢市)

★当日録画放映受講

会場 東京都心サテライト 文庫 Café「みねるばの森」(東京都千代田区)



TAMA UNIVERSITY

多摩大学

現代世界解析講座XIII 2020年 秋学期 現代世界に関する全体知の試み

今という時代を生きるためには、
全体知が不可欠である。
その全体知を求めての「知の再武装」の試みも
13年目に入った。
こうした講座の積み重ねも
大学の社会的責任だと思う。



監修 ^{テラシマ ジッロウ}
寺島 実郎
多摩大学 学長
(一財) 日本総合研究所 会長

PROFILE

1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現在、文部科学省 日中韓大学間交流・連携推進会議委員、経済産業省 資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、国土交通省 国土審議会計画推進部会委員等兼任。1994年石橋湛山賞受賞。2010年4月早稲田大学名誉博士学位。近著に、『日本再生の基軸 平成の晩鐘と令和の本質的課題』（岩波書店）、『(佐高信共著) 戦後日本を生きた世代は何を残すべきか われらの持つべき視界と覚悟』（河出書房新社）、『(寺島実郎監修) 全47都道府県幸福度ランキング2020年版』（東洋経済新報社）。その他に、主な著書は、『ジェロントロジー宣言 「知の再武装」で100歳人生を生き抜く』（NHK出版新書）、『ひとはなぜ戦争をするのか 脳力のレッスンV』（岩波書店）、『ユニオンジャックの矢 大英帝国のネットワーク戦略』（NHK出版）、『シルバー・デモクラシー 戦後世代の覚悟と責任』（岩波新書）、『寺島実郎 中東・エネルギー・地政学一全体知への体験的接近』（東洋経済新報社）、『二十世紀と格闘した先人たち—一九〇〇年 アジア・アメリカの興隆』（新潮社）、『新・観光立国論—モノづくり国家を超えて』（NHK出版）、『何のために働くのか—自分を創る生き方』（文春新書）、他多数。

第1回 2020年10月1日(木)

「コロナ禍という試練—日本の針路」

^{テラシマ ジッロウ}
講師 **寺島 実郎**
多摩大学 学長
(一財) 日本総合研究所 会長

第2回 2020年10月8日(木)

「ポストコロナ危機の中国経済と世界情勢の行方」

^{カ リュウ}
講師 **柯 隆**
東京財団政策研究所 主席研究員

PROFILE

1963年中国南京市生まれ。1988年留学のため来日。1992年愛知大学法経学部卒業。1994年名古屋大学大学院修士課程修了(経済学)。長銀総合研究所国際調査部研究員、1998年富士通総合経済研究所主任研究員、2006年から同所主席研究員を経て、18年4月より現職。著書に『中国「強国復権」の条件』（慶応大学出版会、2018年、第13回榎山純三賞受賞）、『中国の不良債権問題』（日経新聞出版社、2007年）ほか多数。静岡県立大学グローバル地域センター特任教授、富士通総合経済研究所客員研究員、国際経済交流財団 Japan spotlight 編集委員を兼務。

第3回 2020年10月15日(木)

「世界で関心が高まる企業のESG（環境・社会・ガバナンス）経営と投資～コロナ危機以降の世界の潮流」

^{シライ}
講師 **白井 さゆり**
慶應義塾大学総合政策学部 教授 / 元日本銀行審議委員

PROFILE

慶應義塾大学・総合政策学部教授。英国 ESG エンゲージメントサービス専門会社 Federated Hermes EOS の上級顧問。2016年から2020年3月までアジア開発銀行研究所客員研究員。2011年4月から2016年3月まで日本銀行・政策委員会審議委員として金融政策決定に携わる。2007-08年にフランス、パリ政治学院客員教授、1993-98年：国際通貨基金（IMF）エコノミスト。1993年にコロンビア大学経済学部大学院で経済学博士（Ph.D.）。

第4回 2020年10月22日(木)

「ポストコロナ時代の朝鮮半島・北東アジアと日本」

^{キム ミトク}
講師 **金 美徳**
多摩大学経営情報学部及び大学院経営情報学研究科 教授

PROFILE

1962年兵庫県生まれ。早稲田大学大学院国際経営学修士・国際関係学博士課程修了。(株)三井物産戦略研究所を経て現職。文科学部大学院の世界展開強化事業委員会・岡山大学キャンパスアジア事業推進メンバー歴任。専門は国際経営学・国際関係学、研究領域は企業戦略・グローバル人材組織・朝鮮半島・北東アジア。30年間の学会活動実績と国際情報ネットワークを駆使して研究・教育活動に取り組んでいる。業績は『キャンパスアジア共通教科書 これからの日中韓経済学』など著書や論文・論考200本など。

第5回 2020年10月29日(木)

「教養としての『ネットメディアの現在地』」



講師 ^{タケシタ リュウイチロウ} 竹下 隆一郎

ハフポスト日本版 編集長

PROFILE

ハフポスト日本版編集長。2002年、慶應義塾大学法学部卒業。朝日新聞社入社。経済部記者を経て、2014年～2015年スタンフォード大学客員研究員。2016年朝日新聞社を退社し、現職。

第9回 2020年11月26日(木)

「環境激変に対応する組織変革・組織開発」



講師 ^{ハマダ マサユキ} 浜田 正幸

多摩大学経営情報学部 教授

PROFILE

早稲田大学大学院心理学専修 修了。(株)本田技術研究所、(株)野村総合研究所を経て、独立起業(数社)ののち現職。専門は人事・組織マネジメント。現在も企業の人材開発・組織開発の支援に携わる。また最近では、ポジティブ心理学の領域で「幸福なキャリア人生」をテーマに研究している。

第6回 2020年11月5日(木)

「現代日本にとっての宗教」

講師 ^{テラシマ ジツロウ} 寺島 実郎

多摩大学 学長
(一財)日本総合研究所 会長

第10回 2020年12月3日(木)

「お釈迦様の人間観～最初期に文字化された『法句経』に学ぶ～」



講師 ^{オオタニ テツジヨウ} 大谷 徹瑩

薬師寺 執事長

PROFILE

昭和38年(1963年)4月16日、東京都江東区にある浄土宗の重願寺(じゅうがんじ)住職の大谷旭雄(おおたにきょくゆう)の二男として生まれる。芝学園高等学校在学中17歳の時、故・高田好胤薬師寺和上に師事、薬師寺の僧侶となる。龍谷大学文学部仏教学科卒業、同大学院修士課程修了。1999年春から全国各地で「心を耕そう」をスローガンに法話行脚中。2019年8月16日より現職。著書に「よっぽどの縁ですな」(小学館)他多数。

第7回 2020年11月12日(木)

「米大統領選挙の結果と今後の米国」



講師 ^{ワタナベ ツネオ} 渡部 恒雄

笹川平和財団 上席研究員

PROFILE

1963年福島県出身。東北大学歯学部卒。1995年ニュースクール大学(NY)で政治学修士課程修了。同年、ワシントンのCSIS(戦略国際問題研究所)に入所。03年に上級研究員。05年帰国。三井物産戦略研究所主任研究員、東京財団上席研究員を経て、16年10月に笹川平和財団に移籍。17年10月より現職。著書に「大国の暴走:『米・中・露』三帝国はなぜ世界を脅かすのか」(共著、講談社、2017)、「『今のアメリカ』がわかる本・最新版」(三笠書房、2012)、「二〇二五年米中逆転」(PHP研究所、2011)。

第11回 2020年12月10日(木)

「アメリカ大統領選後の日米関係と核秩序」



講師 ^{オオタ マサカツ} 太田 昌克

一般社団法人共同通信社 編集委員(論説委員兼務)

PROFILE

1968年富山県生まれ。早稲田大卒業後、広島支局、大阪社会部、政治部、ワシントン支局などを経て現職。専門は核問題と外交。「日米<核>同盟」など核関連の著書8冊。日米核密約の研究で政策研究大学院大から博士号。ポーン・上田国際記念記者賞、平和・協同ジャーナリスト基金賞。今年春からテレビ朝日「報道ステーション」コメンテーター。

第8回 2020年11月19日(木)

「イランを巡る諸問題と中東」



講師 ^{ニイミ ジュン} 新美 潤

多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授

PROFILE

神奈川県出身。1979年、東京大学法学部卒業後、外務省に入省。在タイ大使館公使、経済産業省審議官(通商政策担当)、外務省総括審議官、在ロサンゼルス総領事、衆議院事務局国際部長、在ポルトガル大使等を歴任後、2019年12月退官。2020年4月より現職。イランには1995年から98年まで在勤。

第12回 2021年1月7日(木)

「2021年の展望—世界・日本はどうなるのか」

講師 ^{テラシマ ジツロウ} 寺島 実郎

多摩大学 学長
(一財)日本総合研究所 会長

| | | | | |
|------|-------------|-----------------------|------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 第1回 | 10月 1日 (木) | テラシマ ジツロウ 寺島 実郎 | 多摩大学 学長 (一財) 日本総合研究所 会長 | 「コロナ禍という試練—日本の針路」 |
| 第2回 | 10月 8日 (木) | カ リュウ 柯 隆 | 東京財団政策研究所 主席研究員 | 「ポストコロナ危機の中国経済と世界情勢の行方」 |
| 第3回 | 10月 15日 (木) | シライ さゆり 白井 さゆり | 慶應義塾大学総合政策学部 教授 元日本銀行審議委員 | 「世界で関心が高まる企業のESG (環境・社会・ガバナンス) 経営と投資~コロナ危機以降の世界の潮流」 |
| 第4回 | 10月 22日 (木) | キム ミトク 金 美德 | 多摩大学経営情報学部及び大学院経営情報学研究所 教授 | 「ポストコロナ時代の朝鮮半島・北東アジアと日本」 |
| 第5回 | 10月 29日 (木) | タケシタ リウイチロウ 竹下 隆一郎 | ハフポスト日本版 編集長 | 「教養としての『ネットメディアの現在地』」 |
| 第6回 | 11月 5日 (木) | テラシマ ジツロウ 寺島 実郎 | 多摩大学 学長 (一財) 日本総合研究所 会長 | 「現代日本にとっての宗教」 |
| 第7回 | 11月 12日 (木) | ワタナベ ツネオ 渡部 恒雄 | 笹川平和財団 上席研究員 | 「米大統領選挙の結果と今後の米国」 |
| 第8回 | 11月 19日 (木) | ニイミ ジュン 新美 潤 | 多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授 | 「イランを巡る諸問題と中東」 |
| 第9回 | 11月 26日 (木) | ハマダ マサユキ 浜田 正幸 | 多摩大学経営情報学部 教授 | 「環境激変に対応する組織変革・組織開発」 |
| 第10回 | 12月 3日 (木) | オオクニ テツジョウ 大谷 徹英 | 業師寺 執事長 | 「お釈迦様の人間観~最初期に文字化された『法句経』に学ぶ~」 |
| 第11回 | 12月 10日 (木) | オオタ マサカツ 太田 昌克 | 一般社団法人共同通信社 編集委員 (論説委員兼務) | 「アメリカ大統領選後の日米関係と核秩序」 |
| 第12回 | 1月 7日 (木) | テラシマ ジツロウ 寺島 実郎 | 多摩大学 学長 (一財) 日本総合研究所 会長 | 「2021年の展望—世界・日本はどのようなのか」 |

※講師敬称略

※講師の病気、事故、交通機関の乱れ、天災地変等、やむを得ず休講、講座時間を短縮する場合があります。その際の補講は実施しない場合もありますが、受講料は秋学期リレー講座一括のため返金はいりませんのでご了承ください。

※お車でのご来校については、駐車場がないため公共の交通機関のご利用をお願いいたします。

多摩キャンパス

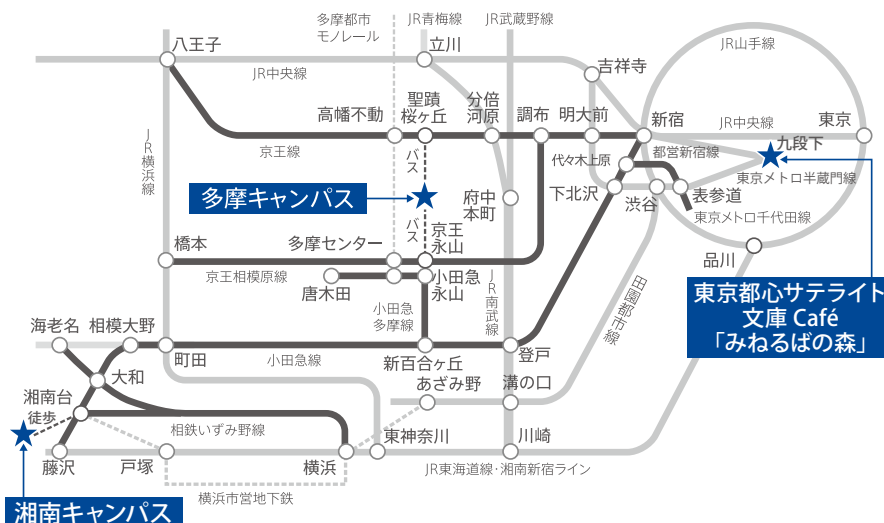
- 京王相模原線・小田急多摩線『永山駅』バス乗り場2番、多摩大学バス停 下車 (バス15分)
- 京王線『聖蹟桜ヶ丘駅』バス乗り場12番、多摩大学バス停 下車 (バス18分)

湘南キャンパス (ライブビューイング会場)

- 小田急江ノ島線・相模鉄道いずみ野線・横浜市営地下鉄『湘南台駅』下車 (地下B・D出口から徒歩12分)

東京都心サテライト 文庫 Café 「みねるぼの森」 (当日録画放映会場)

- 地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線『九段下駅』下車 (5番出口から徒歩3分)



日 程：秋学期 全 12 回

(各回木曜日 14:50 ~ 16:10)

会 場：多摩大学多摩キャンパス 001 教室

定 員：150 名 (一般募集定員)

受講料：一般 13,000 円 (全 12 回分)

特別割引受講料
11,000 円

多摩市および稲城市在住の勤労者、
他大学学生、多摩大学後援会会員

【インターネット (オンデマンド) 受講】

受講料：10,000 円 (全 12 回分)

【ライブビューイング受講】

受講料：6,000 円 (全 12 回分)

会 場：多摩大学湘南キャンパス

定 員：80 名 (一般募集定員)

※多摩大生同時受講

【当日録画放映受講】

受講料：8,000 円 (全 12 回分)

会 場：東京都心サテライト

文庫 Café 「みねるぼの森」

定 員：35 名

当日録画放映時間：16:30 ~ 17:50

監 修：寺島実郎 (多摩大学学長)

主 催：多摩大学

後 援：多摩市、多摩信用金庫

詳細情報は多摩大学ホームページをご覧ください。

<https://www.tama.ac.jp/>

お問い合わせ

●多摩大学寺島実郎監修リレー講座事務局

〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1

TEL: 042-337-7300 FAX: 042-337-7103

Mail: relay@gr.tama.ac.jp